



～ 認知症への正しい理解を ～

認知症は誰にでも起こりうる脳の病気によるもので、85歳以上では4人に1人にその症状があるとされています。誰もが認知症についての正しい知識を持っていれば、認知症の人やその家族を支え、守ることができます。たとえ認知症になっても、周囲の理解や気遣い、適切な医療と介護の連携などがあれば、住み慣れた家や地域での生活を送ることができます。

認知症サポーター養成講座

認知症サポーターとは、何か特別なことをする人ではありません。認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かい目で見守る応援者のことです。

認知症に理解のある地域づくりを目指して認知症サポーター養成講座を開催しています。

◆対象 市内各地区や学校、職場、団体など5人以上が集まる会議や集会

※申し込み後、日程を調整します。



オレンジリングは認知症サポーターの証です。

認知症サポーターには「認知症の人を応援します」という意思を示す「目印」であるオレンジリングが渡されます。認知症サポーターになったら、地域で認知症かなと思う人がいた時に、温かい目で見守り、困っている様子であれば優しく声をかけてみましょう。



私たちも認知症サポーターです！



▲牛津高校にて

問合せ

- 小城・三日月地区の方 おたっしゃ本舗小城北 (小城市役所別館: 旧改善センター内) ☎73・2172
- 牛津・芦刈地区の方 おたっしゃ本舗小城南 (ひまわり内) ☎66・6376
- 小城市役所 高齢障がい支援課 (西館1階) ☎37・6108